ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用錯誤	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter 2007年2月9日 7-8ページ	将来のvCJDによる死亡率は、供血に関する公衆衛生上の施策によって予想されていたよりも遙かに低くなるだろうと英国の研究者が報告した。Royal Society Journal Interface誌オンライン版によると、2080年までの輸血によるvCJDの死亡例は50例と予測される。感染牛の摂食によるvCJD感染が排除されたため、現在では輸血による伝播が最も可能性が高いと研究者は話している。
												狂犬病	ProMED-mail20061118.3303	2006年11月17日、京都府の保健所は、京都市の60歳代の男性がフィリピンで犬にかまれ、帰国後に狂犬病を発症して死亡したと発表した。厚労省によると、日本人が国内で狂犬病を発症したのは36年ぶりである。厚労省によると、男性はフィリピン滞在中の8月末に野良犬にかまれ、11月1日に帰国した。9日に風邪のような症状で京都市内の病院を受診した。その後、幻覚症状、水や風を怖がるなど狂犬病特有の症状を発症した。国立感染症研究所が調べたところ、男性の唾液から狂犬病ウイルスが検出された。
												ウイルス感染	ProMED-mail20061223.3593	日本でノロウイルスによる感染性胃腸炎が増加している。この疾患は従来食中毒とされてきたが、昨年の症例のうち生の貝類摂食に関連したものは15%しかなく、患者の吐瀉物や排泄物から、あるいはウイルスが手を介して食物や食器に付着することで間接的に感染することが多い。今シーズンのノロウイルス流行は主にヒトーヒト感染によるものであり、変異による新たなウイルス株の流行と考えられる。2006年11月27日から12月3日までの間に、全国の約3000の医療機関から65,638人の感染患者が報告された。
												ウイルス感染	ProMED-mail20070216.0586	西オーストラリア保健当局は、東Kimberleyと東Pilbara地区で蚊が媒介するウイルスの証拠が見つかったとして、西オーストラリア北部に居住あるいは滞在中の人々に、蚊に注意するよう呼びかけた。西オーストラリア大学が実施するサーベイランスプログラムによって、今年の雨期に初めてクンジンウイルスが確認された。クンジンウイルスは、蚊によって媒介されるウイルスで、マレーバレー脳炎(MVE)ウイルスと同じグループに属する。